

リーダー塾 第一期卒業生からの感想

塾だけど塾じゃないことが良かった。
テキストとか準備されている訳でもなく、
一方的に理論とかを教えてもらうでもなく、
何をするか、何ができるかを自分たちで考える。
毎回気付かされ、でもその気付きは必ず職場に還元したくなり、
試行錯誤のくり返しでした。そういう場にしてくれた、塾長、仲間感謝です。

それぞれ違った視点で想いを共有し、背中を押してくれる仲間がいる。
互いを認め合い、塾長と塾生で塾そのものを築いていった一年間。
私にとってこの塾は、自分の試みも他人の試みも同じように見守ってくれる
場として大きな存在でした。

集まった塾生は、会社が違うし、仕事で接する人も違います。
同じなのは、自分の現場をよくするために、自分自身を、より高めたいという想いです。
塾長の問いに対して考え、互いの行動に刺激をもらい、自身のフィードバックで行動する。
環境が違うからこそ得られる、互いのフィードバック。
日々の業務に忙殺されるのではなく、自分自身をふりかえりながら少しずつ進んでいく。
そんな貴重な体験をしてきました。是非二期の皆にも味わってほしいと思います。

この齢で「塾に通う」というのは最初はなんだかピンときませんでした。
最終的にはものすごくしっくりきたですね。
トップダウンのマスプロ授業をやる大手チェーン展開塾じゃなくって、
塾長一人で塾生と交わりながらやる町の小さな私塾のイメージ。うん、ぴったり。

当初思い描いていた「塾」のイメージを、良い意味で裏切られました！
「信頼し、尊敬できる仲間」と「想いを共有できる場」を得ながら、それを現場の行動に
繋げて行ける喜びは他では経験できません。
皆の話ひとつひとつが、自分にとっては宝の種でした。もちろん、それは「自分の現
場」に持ち帰り自分で育てなければ 実を結ばないものばかり。
その行動を起こさせてくれた「リーダー塾」、ありがとう御座います！